

腹式子宮摘出術を受けられる患者さんへ

患者氏名：

さん

主治医名：

担当医名：

受け持ち看護師名：

月日(日時)	／	手術日		／	／	／	～ 日	～ 日
経過(病日等)	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後2日	手術後3日	手術後4～6日	手術7～10日
達成目標	・苦痛や不安を表現できる。・睡眠が十分にたれ、手術に備えることができる。	・手術を受けられる。	・手術後、バイタルサインが安定する。 ・創痛のコントロールができる。 ・異常な出血がない。	・体動がスムーズになる。・バルン抜去後、自然排尿が順調にある。 ・感染徴候がない。		・放屁が出る。	・排便コントロールができる。 ・感染徴候がない。 ・清拭保持、性生活、社会復帰について理解できる。	・活動範囲内でセルフケア行動が最大限にとれる。
治療・薬剤 (点滴・内服) リハビリ	・入院までに飲んでいた薬があればお知らせ下さい。 ・医師の指示で内服や注射をすることがあります。 ・眠前に下剤を飲んで下さい。 ・医師の指示により眠前に薬を飲んで頂くことがあります。	・手術前に薬を飲んで頂くことがあります。(持参薬など) 点滴または貼り薬 	・手術後、点滴をします。 (翌日の朝まで続けて点滴をします)	・術後1日目まで点滴が朝と夕にあります。 ・術後2日目まで抗生剤の点滴が朝と夕にあります。 ・整腸剤の内服開始 				
処置	・診察(4階の内診室) ・手術部位の準備	・早期に洗腸をします。 ・弾性ストッキング	・血栓を予防するために足にマッサージ器を取り付けます。	・歩く前に足につけているマッサージ器を外します。		・背中に入っている痛み止めの管を抜きます。	・診察(6日目)	
検査	・COVID抗原検査 採血	手術時間です。		採血 		採血 	場合により採血あり 	
活動 安静度	自由	自由	・術後3時間以降に意識がしっかりしていればベッド上に座れます。	座れます。歩けます。 (最初の歩行は、看護師が付き添います)	自由			
食事	・夕食後()時から絶食となります。 ※朝食は自宅で食べてきてください。	・食べたり飲んだりしないで下さい。	・絶食中です。術後6時間以降、看護師が腸の動きを確認し飲水ができます。	朝)なし 昼)5分粥 夕)5分粥	朝)全粥 昼)全粥 夕)全粥	普通食または治療食 		
清潔	・処置をした後に入浴、洗髪をして下さい。	・診察後はシャワーはしないで下さい。	・陰部を清潔にします。 ・うがいを積極的にします。	・タオルで体を拭きます。		・医師の許可があればシャワーができます。 		
排泄	トイレ	トイレ	・術後は尿の管が入っています。	・尿の管を抜きます。 その後トイレ歩行ができます。	トイレ			
検温	1回(入院時) 	手術前 	頻回 	4回(6時・10時・14時・19時) 				2回(10時・19時) 
患者様及び ご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	・入院時オリエンテーション ・手術前オリエンテーション ・主治医による入院治療の説明 ・主治医による手術説明 ・麻酔科医師の訪問 ・手術室看護師の訪問 ・手術同意書の確認 	・手術後はおむつですが、病棟で準備します。			・服薬の説明 		・退院指導 	

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。